RICOH

かんたんセットアップ

IPSiO GX 7000 / GX 2500

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「本機のご利用にあたって『安全上のご注意』」をお読みください。本書の対象機種はGX 2500、GX 7000です。イラストと画面はGX 7000を使用しています。

1 接続するパソコンと設置環境を確認する

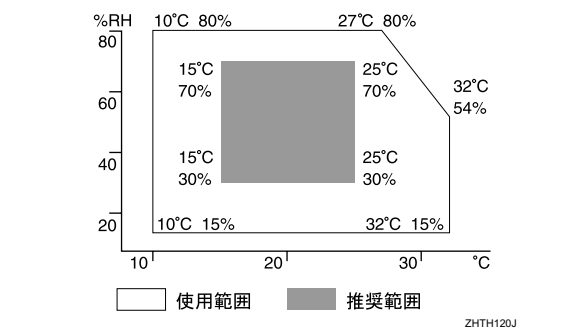
重要

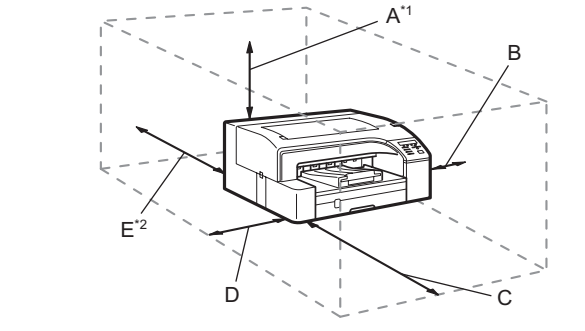
- ❒ 故障の原因となりますので、次のような場所に置かないでください。
  - 直射日光の当たるところ
  - エアコンや暖房機などの温風、ふく射熱が直接当たるところ
  - ラジオ・テレビなど、他のエレクトロニクス機器に近いところ
  - 高温、高湿、低温、低湿になるところ
  - 加湿器に近いところ
  - 石油ストーブやアンモニアを発生させる機器(ジアゾコピー機など)に近いところ

1 プリンターを設置する場所と環境を確認します。

設置場所は、水平でがたつきのない場所を選んでください。プリンターが浮かずにきちんと接地していることを確認してください。

- 設置する台の水平度は前後左右2度以下にしてください。
- 温度と湿度が以下の図で示す範囲におさまる場所に設置してください。(結露なきこと)
- 使用範囲外では機械保護のため印刷を停止させることがあります。

%RH 10℃ 80% 27℃ 80% 15℃ 70% 25℃ 70% 32℃ 54% 15℃ 30% 25℃ 30% 10℃ 15% 32℃ 15%
使用範囲 推奨範囲
ZHTH120J

- 用紙のセット、GX カートリッジの交換、紙づまりの処置などをスムーズに行うために、図のようなスペースを確保してください。

BAH300S

◆GX 2500
A. 16 cm 以上
B. 3 cm 以上
C. 30 cm 以上
D. 10 cm 以上
E. 12 cm 以上

◆GX 7000
A. 16 cm 以上*1
B. 3 cm 以上
C. 32 cm 以上
D. 10 cm 以上
E. 12 cm 以上*2

*1 マルチ手差しフィーダー(オプション)を取り付ける場合は、26 cm 以上必要です。

*2 両面ユニット(オプション)を取り付ける場合は、19 cm 以上必要です。
マルチ手差しフィーダー(オプション)を取り付ける場合は、29 cm 以上必要です。

2 電源を確認します。

プリンターの電源は下記を使用してください。
◆GX 2500： 100 V 50/60 Hz 0.85 A 以上
◆GX 7000： 100 V 50/60 Hz 1.1 A 以上

3 アースを確認します。

万一漏電した場合の感電や火災を予防するため、アース線は以下のどちらかに接続します。

- コンセントのアース端子
- 接地工事(D 種)を行っているアース線

警告
- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

警告
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

警告
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

警告
- 本機は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

4 お使いのパソコンの環境を確認します。

プリンターを使用するには、以下の環境が必要です。

- USBインターフェース、もしくはネットワークインターフェースを持つPC/AT 機および互換機
- OS：Windows 98/Me、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0 SP4 以降
- インストールに必要なハードディスク(HDD)空き容量：80-100MB 以上

補足

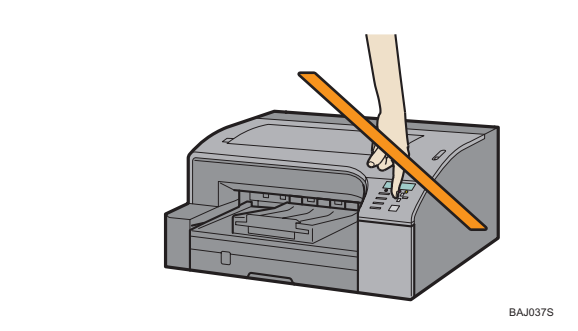
- ❒ Windows NT 4.0 をご使用の場合は、IE4.0 以降が必要です。
- ❒ Windows NT 4.0 をご使用の場合は、パソコンとプリンターをUSB ケーブルで接続することはできません。ネットワークを経由して接続してください。
- ❒ USB 接続は、Windows 98/Me 、Windows 2000/XP/Vista 、Windows Server 2003 に対応しています。
- ❒ Windows 98/MeでUSB 接続を使用する場合、サポートする速度はUSB1.1 相当になります。
- ❒ 推奨の搭載メモリーは各OS の最低必要メモリーと同じです。
- ❒ Windows XP/Vista 、Windows Server 2003 の64bitEdition には対応していません。

2 同梱品を確認し、梱包材を取り外す

注意
- 機械の重さは、GX 2500は約13kg、GX 7000は約17.5kg(フルオプションでは約28kg)あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。GX 7000でオプションを取り付けている場合には、2人以上で同様に持ち上げてください。
- 無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

重要

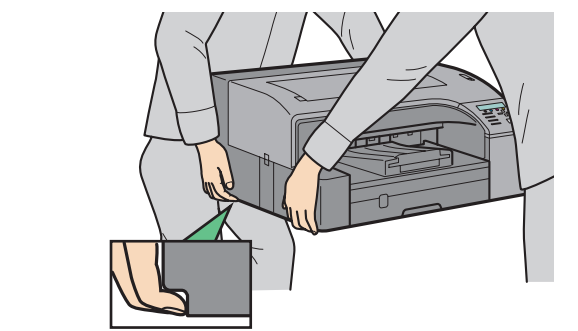
- ❒ プリンターの電源は指示があるまで入れないでください。

BAJ037S

1 箱を開けて同梱品を取り出し、以下の同梱品がすべてそろっていることを確認します。

- ☐ 電源コード
- ☐ GX カートリッジ　シアン
- ☐ GX カートリッジ　マゼンタ
- ☐ GX カートリッジ　イエロー
- ☐ GX カートリッジ　ブラック
- ☑ かんたんセットアップ(本書)
- ☐ 本機のご利用にあたって
- ☐ こんなときには
- ☐ CD-ROM「プリンターソフトウェア」
  ※操作ガイドはCD-ROM の中に収録されています。
- ☐ お客様登録はがき
- ☐ 保証書
- ☐ お問い合わせ先のシール

2 梱包材を取り外します。

3 プリンターを持ち上げ、設置する場所に移動します。

BAJ017S

プリンターは、図のように2人で両側面の下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。

4 プリンターを固定しているオレンジ色のテープを取り外します。

補足

- ❒ 長距離の移動をするときは、プリンターを購入したときの箱に入れて輸送してください。
- ❒ 電源コードを巻いているオレンジ色のテープ以外は、すべて取り外してください。
- ❒ USBケーブルおよびLANケーブルは、プリンターに同梱されていません。
- ❒ リコーの推奨品はUSB2.0プリンターケーブル509600 4pin A-TYPE, 4pin B-TYPEのUSB2.0ケーブル(2.5 m)です。

■ オプションの取り付けの説明が不要な場合

「4 GX カートリッジを取り付ける」へ進んでください。

3 オプションを取り付ける

● ネットワークボードGX 3(GX 7000のオプション)

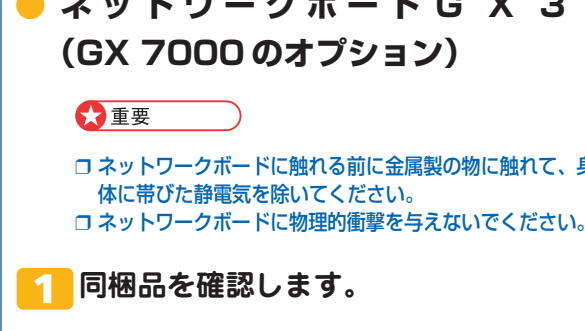
重要

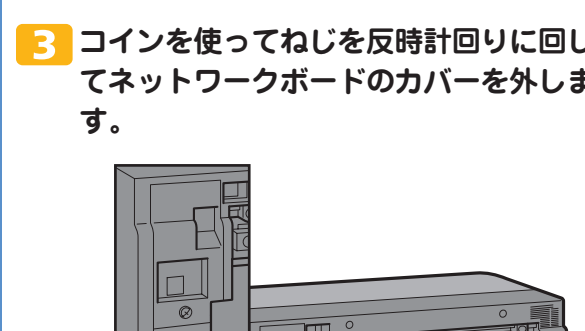
- ❒ ネットワークボードに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- ❒ ネットワークボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

2 プリンターの電源コードが抜かれていることを確認します。

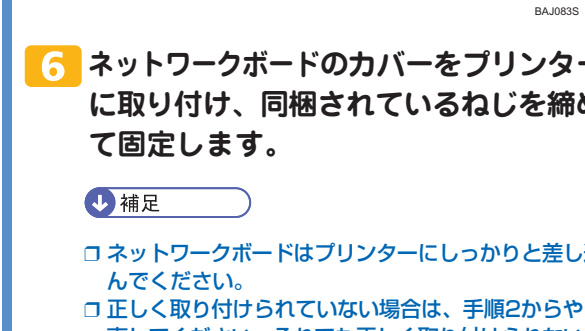
3 コインを使ってねじを反時計回りに回してネットワークボードのカバーを外します。

BAJ040S

4 ネットワークボードのカバーのスペーサーを外します。

AKR130S

取り外したスペーサーは使用しません。

5 ネットワークボードの切り欠きと、プリンターの三角マークを合わせて、「PUSH」の部分を押してネットワークボードを差し込みます。

BAJ083S

6 ネットワークボードのカバーをプリンターに取り付け、同梱されているねじを締めて固定します。

補足

- ❒ ネットワークボードはプリンターにしっかりと差し込んでください。
- ❒ 正しく取り付けられていない場合は、手順2からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、お客様相談センターにご連絡ください。
- ❒ 取り外した部品は、一般のプラスティック廃棄物として処理してください。

● ネットワークボードGX 3a(GX 2500のオプション)

重要

- ❒ ネットワークボードに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- ❒ ネットワークボードに物理的衝撃を与えないでください。

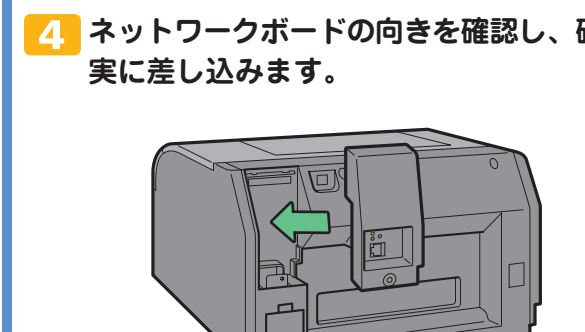
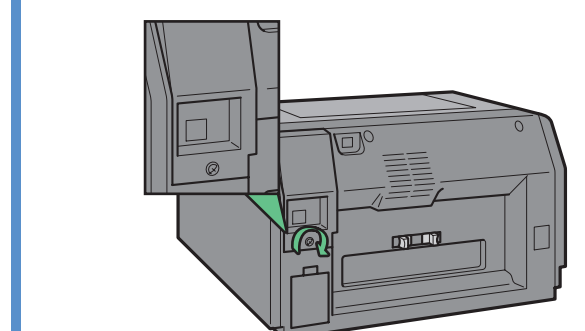
1 同梱品を確認します。

2 プリンターの電源コードが抜かれていることを確認します。

3 カバーを外します。

BAG006S

4 ネットワークボードの向きを確認し、確実に差し込みます。

BAG007S

5 同梱されているねじを締めて固定します。

BAG003S

補足

- ❒ ネットワークボードはプリンターにしっかりと差し込んでください。
- ❒ 正しく取り付けられていない場合は、手順2からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、お客様相談センターにご連絡ください。
- ❒ 取り外した部品は、一般のプラスティック廃棄物として処理してください。

● 250枚増設トレイユニットタイプTK 1060(GX 7000のオプション)

注意
- 機械の重さは、GX 7000は約17.5kg(フルオプションでは約28kg)あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。GX 7000でオプションを取り付けている場合には、2人以上で同様に持ち上げてください。
- 無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

1 プリンターの電源コードが抜かれていることを確認します。

2 増設トレイを箱から取り出します。

3 プリンターを設置する場所に増設トレイを設置します。

4 増設トレイを固定しているオレンジ色のテープを取り外します。

5 増設トレイのカバーを増設トレイ本体に取り付けます。

BAJ021S

つづく
6 プリンターを増設トレイの接続部に合わせ、増設トレイの上に載せます。

BAJ082S

プリンターは、図のように2人で両側面の下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。

補足

- ❒ 増設トレイの取り付け後は、プリンター本体との印刷位置合わせが必要です。詳しくは、『操作ガイド』「印刷位置調整」を参照してください。
- ❒ プリンターと増設トレイの角がそろうように、位置を合わせて載せてください。
- ❒ プリンターを増設トレイの上に載せるだけで、設置は完了です。
- ❒ プリンターを傾けないでください。
- ❒ 指をはさまないようにしてください。

● 両面ユニットタイプAD 1020(GX 7000のオプション)

1 プリンターの電源コードが抜かれていることを確認します。

2 両面ユニットを箱から取り出します。

3 両面ユニットを固定しているオレンジ色のテープを取り外します。

4 背面カバーを取り外します。

BAJ065S

5 両面ユニットを最後までしっかり差し込み、取り付けます。

BAJ005S

補足

- ❒ 取り外した部品は、一般のプラスティック廃棄物として処理してください。

● マルチ手差しフィーダーBY 1010(GX 7000のオプション)

1 プリンターの電源コードが抜かれていることを確認します。

2 マルチ手差しフィーダーを箱から取り出します。

3 マルチ手差しフィーダーを固定しているオレンジ色のテープを取り外します。

4 マルチ手差しフィーダーを最後までしっかり差し込み、取り付けます。

BAJ004S

5 使用時は用紙サイズに合わせて延長トレイを伸ばし、サイドフェンスを合わせてください。

補足

- ❒ マルチ手差しフィーダーの取り付け後は、プリンター本体との印刷位置合わせが必要です。詳しくは、『操作ガイド』「印刷位置調整」を参照してください。

4 GXカートリッジを取り付ける

注意
- インクが眼に入った場合、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師にご相談ください。
- インクを飲み込んだ場合、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付いた場合は、すぐに水または石鹸水で洗い流してください。

注意
- インクは子供の手の届かないところに保管してください。

重要

- ❒ プリンターの電源は指示があるまで入れないでください。

BAJ037S

- ❒ 必ず本機に同梱されているGX カートリッジを使用して下さい。同梱品以外のカートリッジや使用済みのものを使用すると、インクを本体に送りこむ供給動作が正常に終了しないことがあります。

1 GXカートリッジを用意します。

GX カートリッジのインクの供給部分、チップ部分には触れないでください。

2 右前カバーを開けます。

BAJ035S

3 GXカートリッジの向きを確認し、軽く差し込みます。

BAJ020S

セットするインクの色を間違えないように注意してください。

4 GXカートリッジのラベルにある「PUSH」部分を押し、確実に差し込みます。

BAJ201S

5 手順3～4の操作を繰り返し、4色すべてのGXカートリッジを取り付けます。

6 右前カバーを閉じます。

BAJ009S

補足

- ❒ GXカートリッジなどの消耗品は、リコー指定の製品により、安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定のGXカートリッジまたは消耗品をご使用ください。

5 電源プラグを接続する

警告
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

警告
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

重要

- ❒ インクの供給中は本機に触れずにお待ちください。故障の原因となります。

BAH303S

1 電源コードを巻いているオレンジ色のテープを取り外します。

2 電源プラグをプリンターに確実に差し込みます。

BAJ054S

3 アース線を接続し、電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

ZHTH140J

プリンターの下に電源コードをはさまないないように注意してください。

設置する台の水平度は前後左右2度以下にしてください。

4 操作部の【電源】キーを押します。

BAH301S

インクを本体に送りこむ動作が始まります。

「ショキジュウテンチュウ」のメッセージが消えるまで本機に触れずに、**約6分**お待ちください。

操作部に「インサツデキマス」のメッセージが表示されることを確認します。

インクの供給中は電源をオフにできません。電源プラグをコンセントから抜かないでください。

インクの供給中はカチカチと音がする動作が何度か行われますが、故障ではありません。しばらくお待ちください。

インクの供給が終わると[電源]キーが点滅から点灯にかわります。

6 用紙をセットする

ここではA4 サイズの用紙をセットしています。

重要

- ❒ 封筒以外の用紙に印刷する場合は、封筒・標準切替レバーが側(手前側)になっていることを確認してください。

BAJ058S

1 トレイ1の取っ手をつかんで引き出し、少し持ち上げて本体から取り外します。

BAJ025S

トレイ1は本体から取り外せます。取り出したトレイ1を落とさないようにご注意ください。

2 トレイ1カバーを取り外します。

BAJ024S

プリンターの上面に不安定な形状のものを載せないで下さい。置きかたによって落下して機械故障またはけがの原因になります。

3 右の用紙ガイドをつまんで、用紙のサイズに合わせてスライドさせます。

BAJ014S

手前の用紙ガイドをつまんで、広げておきます。

4 印刷する面を下にして、上限表示を超えないように用紙をセットします。

BAJ042S

5 手前の用紙ガイドをつまんで、用紙の長さに合わせてスライドさせます。

BAJ043S

裏面へ

6 トレイ1カバーをトレイ1に取り付けます。

7 トレイ1を突き当たるまで静かに押し込みます。

補足

- GX 7000でオプションの250枚増設トレイ、またはマルチ手差しフィーダーをお使いの場合は、用紙のセット方法が、お使いのトレイにより異なります。用紙のセット方法について詳しくは、『操作ガイド』「用紙をセットする」を参照してください。

7 システム設定リストを印刷する

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーを押して「テストインサツ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
テストインサツ
```

3 ［▲］または［▼］キーを押して「システムセッテイリスト」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<テストインサツ>
1.システムセッテイリスト
```

システム設定リストが印刷されます。

```
インサツチュウ
```

印刷終了後、システムセッテイリストの画面に戻ります。

続いて、ノズルチェックを行います。

手順の詳細は、『こんなときには』「ノズルチェックの方法」を参照してください。

4 操作部の［電源］キーを長押しして、プリンターの電源を切ります。

Windowsで USB接続する場合

「8 インストールする前に（USB接続用）」へ進んでください。

Windowsでネットワーク接続する場合

「10 インストールする前に（ネットワーク接続用）」へ進んでください。

8 インストールする前に（USB接続用）

重要

- プリンターの電源は指示があるまで入れないでください。

1 プリンターの電源がオフになっていることを確認します。

2 パソコンの電源を入れてWindowsを起動します。

3 プリンター背面のUSBケーブルコネクターに、USBケーブルのコネクター（Bタイププラグ：四角い方）を接続します。

4 USB ケーブルの反対側のコネクター（Aタイププラグ：平たい方）をパソコンのUSB端子に接続します。

補足

- USBケーブルは、コネクターのUSBマークの向きを確認して差し込んでください。
  - ◆GX2500：上向き
  - ◆GX7000：下向き
- USBケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。
- オプションのマルチ手差しフィーダーが装着されているとUSBケーブルを取り付けにくいので、ご注意ください。

9 おすすめインストール（USB接続用）

プリンタードライバーと操作ガイドをインストールします。

ここではWindows XPの画面で説明しています。他のOSをお使いになる場合は、操作が異なる場合があります。

表示される画面は、お使いの環境によって異なります。

重要

- プリンターの電源は指示があるまで入れないでください。

- ご使用のOS がWindows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0の場合、管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

インストール時のご注意

◆「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージや、「ソフトウェアのインストール」、「ハードウェアのインストール」、「Windowsセキュリティ」画面が表示された場合：

1.「はい」、「続行」または「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択して、インストールを続行してください。

◆「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示された場合：

1.［一覧または特定の場所からインストールする］を選択し、［次へ］をクリックします。
2.［次の場所を含める］にチェックを付け、［参照］をクリックします。
3.CD-ROM内の「DRIVERS¥RPCS_R¥XXXXX¥DISK1」フォルダにあるINFファイルを選択し、［次へ］をクリックします。（「XXXXX」はお使いのOSに合わせて選択してください。）

このとき［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROMなど）を検索］のチェックは必ず外してください。

付属のCD-ROMに入っているファイルの詳細は、『操作ガイド』「CD-ROM収録ソフトウェアについて」を参照してください。

1 Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

Windowsを起動すると、新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示される場合があります。この場合は、［キャンセル］をクリックして画面を閉じてください。もう一度プリンターの電源がオフになっていることを確認してください。

2 ［おすすめインストール（USB接続用）］をクリックします。

3 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意される場合には、［同意します］を選び、［次へ］をクリックします。

4 プリンターの電源がオフになっていることを確認し、［次へ］をクリックします。

次の画面が表示されることを確認します。

5 プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認し、操作部の［電源］キーを押します。

ドライバーのインストールが始まります。

接続先が確認されない場合は、『本機のご利用にあたって』「インストールする環境を確認する」の「おすすめインストール（USB接続用）の場合」を参照してください。

6 ステータスモニターの起動方法を設定し、［次へ］をクリックします。

7 インストールの結果を確認し、［次へ］をクリックします。

操作ガイドのインストールが始まります。

8 インストールの完了を確認し、インターネットでお客様登録を行う場合は、［今すぐお客様登録する］をチェックしてから［完了］をクリックします。

プリンタードライバーと操作ガイドのインストールが完了しました。

「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動し、再起動後にお客様登録を行ってください。

9 手順8で［今すぐお客様登録する］ をチェックした場合は、インターネットに接続し、［お客様登録］ページが表示されますので、ページの指示にしたがって登録を行います。

インターネットに接続している場合に利用できます。

インターネットの通信料金がかかります。

インターネットでご登録される場合、お客様登録はがきの送付は不要です。

10 登録後は、ブラウザを終了します。

11 ［終了］をクリックします。

補足

- CD-ROMをセットすると、［プリンターソフトウェア］画面が表示されます。表示されない場合は、［マイコンピュータ］または［エクスプローラ］からCD-ROMドライブを開き、［Setup.exe］アイコンをダブルクリックしてください。
- インストールが完了すると、デスクトップに操作ガイドのアイコンが登録されます。
- 「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。

つづく

10 インストールする前に（ネットワーク接続用）

●ネットワークで接続する

HUBなどのネットワーク機器を準備してから、プリンターにイーサネットケーブルを接続します。

イーサネットポートには、10BASE-Tまたは100BASE-TXのケーブルを接続してください。

重要

- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

1 プリンター背面のイーサネットポートにイーサネットケーブルのコネクターを接続します。

2 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

◆LED の見方

1. 100BASE-TXで接続している場合は緑色LEDが点灯し、10BASE-Tで接続している場合は点灯しません。
2. ネットワークに正常に接続し、データを送受信すると橙色 LED が点灯します。
3. プリンターの電源が入った状態でこのボタンを5秒以上押すと、ネットワークボードの設定が初期化され、再起動します。

●操作部で設定する

プリンターの操作部を使ってネットワークに関する設定をします。

イーサネットケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

設定できる項目と工場出荷時の値は、下記のとおりです。これらは、インターフェース設定メニューの項目です。

項目名	工場出荷時
1. DHCP	Off
2. IPアドレス	0.0.0.0
3. サブネットマスク	0.0.0.0
4. ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
5. ユウコウプロトコル	
TCP/IP	ユウコウ
6. イーサネットソクド	ジドウセンタク

ここでは、TCP/IPを使用してIPアドレスを割り当ててプリンターを使用する方法を記載します。

1 操作部の［電源］キーを押します。

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
インターフェースセッテイ
```

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「ネットワークセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<インターフェースセッテイ>
2.ネットワークセッテイ
```

5 ［▲］または［▼］キーを押して、［IPアドレス］を表示させ［OK］キーを押します。

```
<ネットワークセッテイ>
2.IPアドレス
```

現在設定されている IPアドレスが表示されます。

6 ［▲］または［▼］キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

```
<IPアドレス>
 ■.  0.  0.  0
```

設定するIPアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

【▲】または【▼】キーを押し続けると、値が10ずつ増減します。

変更の必要がないときは、【OK】キーを押すと、次のフィールドに移動します。

7 【OK】キーを押します。

フィールドに値が入力され、次のフィールドにカーソルが移動します。

```
<メニュー>
192.  ■.  0.  0
```

8 同じ操作を繰り返し、すべてのフィールドに値を入力して、【OK】キーを押します。

一つ前のフィールドに移動するときは、【戻る】キーを押します。

9 IPアドレスの設定と同様の手順で「サブネットマスク」と「ゲートウェイアドレス」を設定します。

10 すべての設定が終了したら、【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻り、設定した項目が有効になります。

設定した内容は、システム設定リストで確認できます。システム設定リストの印刷方法は、7章「システム設定リストを印刷する」を参照してください。

11 おすすめインストール（ネットワーク接続用）

プリンタードライバーと操作ガイド、Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Naviをインストールします。

ここではWindows XPの画面で説明しています。他のOSをお使いになる場合は、操作が異なる場合があります。

表示される画面は、お使いの環境によって異なります。

重要

- お使いの環境に、CD-ROMに同梱されているRidoc Desk Navigator-Ridoc IO Naviよりも新しいバージョンのRidoc Desk Navigator-Ridoc IO Naviがインストールされていると、おすすめインストールでインストールすることができません。プリンタードライバーをインストール後にあらためてポートを作成してご使用ください。
- ご使用のOS がWindows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003 、Windows NT 4.0 の場合、管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

インストール時のご注意

◆「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージや、「ソフトウェアのインストール」、「ハードウェアのインストール」、「Windowsセキュリティ」画面が表示された場合：

1.「はい」、「続行」または「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択して、インストールを続行してください。

1 Windowsを起動して、プリンターに付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

2 ［おすすめインストール（ネットワーク接続用）］をクリックします。

3 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意される場合には、［同意します］を選び、［次へ］をクリックします。

ネットワークプリンターの検索が始まります。

4 選択画面が表示されたら、お使いの機種名を選択し、［インストール］をクリックします。

インストールが始まります。

プリンターが見つからず、選択画面に「プリンターポート」のみ表示される場合は、プリンターのIP アドレスが設定されていないか、パソコンとプリンターが別セグメントのネットワークにあります。プリンターのIP アドレスとネットワーク環境を確認してからインストールしてください。または、選択画面で「プリンターポート」を選択してインストールしてください。この場合は、Ridoc IO Navi はインストールされないので、プリンタードライバーのインストール後にRidoc IO Naviをインストールし、ポートを設定してください。

5 ［完了］をクリックします。

プリンタードライバーと操作ガイド、Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Naviのインストールが完了しました。

パソコンを再起動し、お客様登録を行ってください。

補足

- CD-ROMをセットすると、［プリンターソフトウェア］画面が表示されます。表示されない場合は、［マイコンピュータ］または［エクスプローラ］からCD-ROMドライブを開き、［Setup.exe］アイコンをダブルクリックしてください。
- インストールが完了すると、デスクトップに操作ガイドのアイコンが登録されます。
- 「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。
- その他の使用方法については、『操作ガイド』「本機を使うための準備」を参照してください。

これで「かんたんセットアップ」が完了です。

お問い合わせ先

■消耗品に関するお問い合わせ
弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOHのホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

■故障・保守サービスに関するお問い合わせ
故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。
転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

■操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ
操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

FreeDial 0120-000-475
FAX 0120-479-417

受付時間：平日（月～金） 9時～18時
土曜日 9時～12時、13時～17時
（祝祭日、弊社休業日を除く）
通話料は無料です。
音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。
※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

■最新プリンタードライバー情報
最新版のプリンタードライバーをインターネットのリコーホームページから入手できます。また、トラブルシューティングやよくある質問に対する回答集（FAQ）もご覧いただけます。
インターネット／リコーホームページ：http://www.ricoh.co.jp/

■商標
・MS、Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
・その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

株式会社リコー
東京都中央区銀座 8-13-1 リコービル 〒104-8222

2007年5月 JA J015-6604